

平成 20 年度事業活動報告

1] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する人材育成 (定款第 4 条第 1 項関係)

- クレーム対策協議会から派生した顧客へのホスピタリティの有り方についての研修会を東京と関西(兵庫県公立文化施設協議会と合同)で開催し、昭和音楽大学講師の角屋里子氏を講師に、接客のあり方やクレームに対する対応策等について講座が行なわれた。参加者は東京地区、関西地区共に 50 名が参加した。

※東京会場 日時 平成 20 年 7 月 29 日(火) 10 時 30 分～12 時
会場 東京オペラシティ会議室

※関西会場 日時 平成 20 年 10 月 24 日(金) 14 時～16 時
会場 兵庫県芸術文化センター研修室

- 実践的な研修会開催のためのテキストを昭和音楽大学他の協力を得て制作すべく、文化庁芸術団体基盤整備事業に申請したが却下された。しかし、準備を進めるべく昭和音楽大学芸術運営学科広渡教授、石田準教授、嘉悦大学松森教授を委員として、テキストの構成内容を取り纏めた。平成 21 年度の文化庁への事業申請を行っている。

- 2 月 3 日～5 日地域創造の主催するステージラボ徳島の音楽部門のコーディネートの委託を丹羽事務局長が受け、コーディネーターとして自主事業(音楽)コースを担当し、クリエイションの井清氏、昭和音大の角屋氏、善積常務理事等が講師として参加し 20 名のホール担当者に対して研修を行った。

- 会員のスキルアップ、同業種の共通問題の解決、経営者間の情報交換と親睦等を深める為、今年度はホール分野とマネジメント分野での交流会を開催した。

※第 1 回 ホール分野交流研修会

日時 平成 20 年 8 月 21 日 14 時～16 時

会場 協会事務局 参加 12 名

内容 ホール運営上の危機管理の中で大地震への対応について、参加者より状況報告と対応策が情報交換され、危機管理のあり方への認識を高めた。座長はトッパンホール笹野取締役部長。

※第 2 回 マネジメント分野交流研修会

日時 平成 21 年 2 月 19 日(木) 13 時～15 時

会場 (財)商工会館 7F D 会議室

内容 指定管理者制度の切り替えに伴う公演キャンセルへの対応策の検討がなされ、書面による覚え書きや契約の早期締結の徹底が申し合わされた。異分野とのコラボレーションによるコンテンツ創り、地方のイベントとの連携による地方への展開、地味な企画の展開手法等の課題も話し合わせ、各委員会への課題とした。座長は原監事。

2] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する調査及び研究 (定款第 4 条第 2 項関係)

- 全国中小企業団体中央会の補助事業「情報ネットワークシステム開発事業」として、クラシック音楽に係わる総合ポータルサイトを構築し、コンサートやアーティスト等の情報化を目指し、市場に増加しつつある潜在顧客への情報発信の活性化を推進し、業界の情報化による効率化と観客の増加によるコンサート産業の活性化を目指す為にクラシック音楽界のコンサート情報一括集約ポータルサイトシステム「Japan Classic Navi」を構築した。開発にあたっては専門家及び業界側委員で構成した専門委員会にて内容等について協議すると共に、開発したサイトの活用セミナーを全国三ヶ所で開催し利活用の促進を計った。

※「クラシックコンサート情報公式サイト Japan Classic Navi」の構築と運用展開

専門家委員	上出 卓	昭和音楽大学音楽芸術運営学科教授
	佐々木隆一	(株)ナクソス・ジャパン代表取締役社長
	出口修平	前(社)日本オーケストラ連盟事務局長
	藪田資益	藪田事務所/音楽プロデューサー
業界側委員	徳永英樹	協会専務理事/(株)1002 代表取締役社長

佐藤修悦 協会理事/コンサートイマジン代表
宮原啓子 協会監事/(株)ミツマ専務取締役

※「Japan Classic Navi」活用セミナーの開催

東京会場 平成20年11月21日(金)15:00～ 財団法人商工会館6F G会議室

大阪会場 平成20年11月25日(火)10:00～ ニッセイ同和損害保険大阪本社16F会議室

名古屋会場 平成20年11月26日(水)13:30～ CBC(中部日本放送)本社6F第1集会室

- クラシック音楽の情報一元化のためのプラットフォームの構築に向けて実現可能な仕組みを関連団体と継続して調査研究する課題については、経済産業省関連の中小企業中央会の事業支援を受けて、ぴあ(株)よりノウハウの協力を得て会員対象の公演情報を記載するプラットフォームが完成運営がスタートした。将来に向けての発展形を目指すには要検討課題とコスト維持など課題も多いが協会の主事業として育成してゆく方針である。
- 文化芸術推進フォーラムに参画し、音楽議員連盟総会に於いて海外からの二重源泉税の撤廃をアピールし、音楽議員連盟の課題として取り上げられた。文化庁より実状の聴取が行なわれ、中藤泰雄元会長、仁田理事、善積常務理事が訪問し説明を行なったが即効的な解決には至らなかった為引き続き要請を続けている。

3] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する普及及び啓発(定款第4条第3項関係)

- 「Kona フェスタ 2008」への音楽企画の提案

日清製粉グループの主催による「Kona フェスタ 2008」(「食」を中心に「遊ぶ」「学ぶ」「楽しむ」をキーワードに参加性の高いエデュティメント(教育)+(娯楽)を形成し日清製粉グループのCSRを表現する場とする)の受託企画制作として以下7組のアーティスト企画を提供し公演制作を行なった。

※「Kona フェスタ 2008」の音楽イベントの受託

日時 平成20年10月4日(土)・5日(日) 両日共午前10時開場

会場 国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン(東京都立川市) 総入場者数12,000名。

出演 クラウンパラダイス / 和太鼓兄弟ユニット「はやと」 / 金管五重奏「BUZZ FIVE」

オペラ歌手と歌おう「田上知穂&大川信之」 / エーデルワイス・カペレ

エキセントリック アイリッシュ 平沼有梨 / 中川英二郎とディキシーサミット

- 財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業に協力して、地域の公共ホールに於けるクラシック音楽普及の一環として、新人アーティストに活躍の場を提供し、地域音楽文化の活性化を促進した。財団法人地域創造からの受託事業として、プレゼンテーションの実施、実施ホールの担当者に対する研修会の一部を受託し、講師の派遣を行った。

※平成20年度公共ホール音楽活性化事業(全国19ホールで実施)

青森県六戸町、宮城県蔵王町、秋田県羽後町、茨城県小美玉町、茨城県日立市、埼玉県吉見町、埼玉県深谷市、東京都港区、東京都国立市、三重県東員町、滋賀県大津市、大阪府富田林市、兵庫県福崎町、和歌山県和歌山市、鳥取県琴浦町、香川県高松市、福岡県古賀市、福岡県宮若市、大分県臼杵市

※平成20年度登録アーティストによるプレゼンテーション

8人(組)の登録アーティストによるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。

平成20年4月16日(水) / 会場:津田ホール

※平成20年度実施ホール全体研修会

実施ホールの担当者に対して開催された研修会に講師・演奏家を派遣した。

平成20年4月15日(火)～17日(木) / 会場:地域創造会議室

- 公共ホール音楽活性化事業の継続サポート事業「公共ホール音楽活性化支援事業」(財)地域創造の実施)についても、協会として制作協力体勢を整え、プレゼンテーションを開催するとともに、平成20年度は全国31ホールで実施した。又、同時開催セミナーとして「邦楽における地域でのアウトリーチの可能性」も開催した。

※登録アーティストによるプレゼンテーション

47人(組)の登録アーティストによるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。

平成20年8月5日(火)・6日(水)・7日(木) / 会場: 東京芸術劇場リハーサル室
※セミナー「邦楽における地域でのアウトリーチの可能性」

平成20年8月7日(木) 10:15~12:00 / 会場: 東京芸術劇場地下2Fリハーサル室
講師 丹羽徹(協会事務局長)・松崎晟山(都山流尺八学会大師範)

プレゼンター 邦楽アンサンブルあいおい/高橋祐次郎(津軽三味線)/日本音楽集団

- (財)地域創造の実施する公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業(都道府県等との共催により、親しみのあるクラシック演奏会と、アウトリーチ手法に関する研修会を開催する事業)のアーティスト派遣に関するマネジメント業務を実施した。

【岡山県セッション】(真庭市、勝央町、笠岡市、玉野市、津山市、新見市、岡山市)

※期日 平成20年6月21日 笠岡市公演(笠岡市民会館)

平成20年6月22日 勝央町公演(勝央文化ホール)

平成20年6月22日 真庭市公演(北房文化センター)

平成20年7月06日 津山市公演(ベルフォーレ津山)

平成20年7月12日 新見市公演(まなび広場にいみ)

平成20年7月12日 玉野市公演(玉野市立総合文化センター)

※アウトリーチ研修会の開催 平成20年6月12日(木)~17日(火)岡山県天神山文化プラザ

※フォーラム・ガラコンサートの開催 平成20年7月19日 岡山県立美術館ホール

※派遣アーティスト (財)地域創造の審査会による登録演奏家(ピアノトリオ、弦楽四重奏、木管五重奏)

【高知県セッション】(いの町、須崎市、佐川町、香南市、土佐清水市、本山町)

※期日 平成21年2月1日 いの町公演(吾北中央公民館)

平成21年2月1日 須崎市公演(須崎市立市民文化会館)

平成21年2月1日 佐川町公演(佐川町立桜座)

平成21年2月8日 香南市公演(のいちふれあいセンターサンホール)

平成21年2月22日 土佐清水市公演(土佐清水市立市民文化会館くろしおホール)

平成21年2月22日 本山町公演(本山町プラチナセンター)

※アウトリーチ研修会の開催 平成21年1月15日(木)~21日(水)高知県立美術館

※フォーラム・ガラコンサートの開催 平成21年3月1日 高知県立美術館

※派遣アーティスト(財)地域創造の審査会による登録演奏家(ピアノトリオ、弦楽四重奏、サクソ四重奏)

- NECの協賛により実施しているウェブサイト事業「NEC Navigates Japan's Classical Music Artists」では、ホームページの定期的な管理運営・情報発信を行っており、現在活躍中の日本人アーティストの情報を海外に向けて発信している。現在ホームページに掲載されている邦人アーティストについては、専門委員会選考の上、昨年より160人追加した約320人を掲載。海外の関連機関団体約一万二千件のデータベースを活用し毎月一回定期的な情報をEメールで発信するほか、毎月4本の「クラシカルミュージックニュース」を掲載し日本の音楽シーンに関するホットな情報を継続的に発信している。

- 第3回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」の開催

ウェブサイト事業「NEC Navigates Japan's Classical Music Artists」にて紹介されているアーティストの中からエントリーした11名を、音楽ファンが出演者と演奏曲目をインターネットで投票し、選出された6名のアーティストが出演するコンサート、第3回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」を昨年に引き続き開催した。同ホームページの認知の向上とクラシック音楽の普及推進に向けて開催すると共に、出演アーティストの国際的認知の向上を目指し展開している。

※公演名 第3回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」

日時 平成21年3月20日(金・祝)午後3時開演

会場 浜離宮朝日ホール(東京都中央区) 総入場者数500名。

料金 応援席5,000円/A席3,500円/B席2,000円(消費税込・全席指定)

主催 (社)日本クラシック音楽事業協会 / 提供 NEC

後援 (株)エンタテインメントプラス、インターネット「クラシック・ニュース」

(株)コンサートサービス、ぴあ(株)、(社)全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

- 丸の内元気文化プロジェクトの一環として、丸ビル5階の空中庭園にて、ミニライブを年間10回開催した。この事業は、大手町・丸の内・有楽町地区再開発推進協議会と文部科学省が推進する事業で、街の文化力を高め、その力で社会を元気にする活動として推進されている。尚、全10回の合計来場者数は約700人。

※丸の内元気プロジェクト共催事業 日本クラシック音楽事業協会 PRESENTS 空中庭園ライブ

- 第1回 5月21日(水) 午後7時～ チェロとギターによるアンサンブル
- 第2回 6月18日(水) 午後7時～ 歌声とハーブが織り成す調べにのせて
- 第3回 7月16日(水) 午後7時～ Trio Agape 希望や喜びの時間を共に
- 第4回 9月17日(水) 午後4時～ 類い希なる木管トリオ「エフェEFE」ライブ
- 第5回 10月15日(水) 午後7時～ ポリス・ガケル ソロ・ギターコンサート～ベルギーの風
- 第6回 11月19日(水) 午後7時～ 飛翔するクラリネット・デュオ エマニュエル・ヌヴー&郡尚恵
- 第7回 12月17日(水) 午後7時～ 藤本隆文☆ヴィブラフォン・ナイト
- 第8回 1月21日(水) 午後7時～ 二胡と揚琴が響き合う輝きの夜
- 第9回 2月18日(水) 午後7時～ 木管トリオOGTSが奏でる優しい響き
- 第10回 3月18日(水) 午後7時～ チェンバロコンサート～フランス宮廷音楽の夕べ

- 宝くじドリーム館ランチタイムコンサートの制作

クラシック音楽を通じて宝くじの理解促進及び普及宣伝に向けたランチタイムコンサートを東京・京橋にある宝くじドリーム館で年間10回開催し、近隣の地域住民や来館される宝くじファンとのコンサートを通じたコミュニティ活動を行なった。尚、全10回の合計来場者数は約4000人。

※宝くじドリーム館ランチタイムコンサートの開催

- Vol.1 5月14日(水) 正午～ おしゃべりプラスの名曲コンサート 出演:Buzz Five(金管五重奏)
- Vol.2 6月11日(水) 正午～ ピアノ☆ファンタジスタ! 出演:高橋多佳子(ピアノ)
- Vol.3 7月9日(水) 正午～ チェロの響きと共に昼下がりのひと時を 出演:長谷部一郎(チェロ)
- Vol.4 8月13日(水) 正午～ エキサイティング!!～2台マリンバの響き 出演:浜まゆみ(マリンバ)
- Vol.5 9月10日(水) 正午～ 誰も寝てはならぬ!～初秋を彩るテノールの響き 出演:中鉢聡(テノール)
- Vol.6 10月8日(水) 正午～ フルーツが奏でる魅惑の名曲コンサート 出演:永井由比(フルート)
- Vol.7 11月12日(水) 正午～ きらめく歌声～秋の寄り道コンサート 出演:大森智子(ソプラノ)
- Vol.8 12月10日(水) 正午～ ピストロ スピリタス 出演:Quartet SPIRITUS(サクソ四重奏)
- Vol.9 2月18日(水) 正午～ どこかで聴いたヴァイオリン小品集 出演:小野明子(ヴァイオリン)
- Vol.10 3月11日(水) 正午～ 春を呼ぶピアノの調べ 出演:白石光隆(ピアノ)

- 芸術文化都市東京を創ろうネットワークの企画について、企画協力及び公演制作協力を行うと共に、開催日にはスタッフ等人材の派遣を行った。

※ルネ小平「芸術家と子どもたちとの出会い」COCORO*CO&小原孝スペシャル

平成20年8月30日 会場:ルネ小平

※「子どもたちと芸術家の出あう街2009」平成21年3月14日(土) 会場:東京芸術劇場

- クラシックスマイル&ハーモニーキャンペーンの開催

日本宝くじ協会の助成を受け、昨年度より開催している「クラシックスマイル&ハーモニーキャンペーン」を開催した。クラシックコンサートをより楽しく鑑賞して頂く為に、コンサートに於ける基本的マナーとクラシック音楽講座を、イラストを入れ楽しい読み物としたハンドブックを作成・配布した。本キャンペーンを通じて全国の地域文化施設の活性化と共に、コンサートにおける一般常識・社会常識としてのモラルの向上を期待すると共に文化的道徳的な社会の実現に向けて影響を与えることが出来た。

※「クラシックスマイル&ハーモニーキャンペーン」

期 日 平成20年11月～平成21年3月

内 容 会員各社の公演にてスマイルキャンペーンの小冊子の配布とPRポスターの掲出。本会会員115社、全国1505の主要公共ホール、564の図書館等へも配布した。

- クラシック音楽の聴衆の増加を目指して、協会のスケールメリットを活かした会員の協同広告事業について、従来の朝日新聞音楽情報欄に加えて、読売新聞の朝刊社会面に秋シリーズの3ヶ月に亘り、毎月1回のスペースで

会員の共同広告を掲出し、協会の知名度の向上と共にコンサートのピーアール活動を展開した。次年度については、春と秋シーズンに双方3ヶ月間、昨年同様の規模で行なう計画である。

4] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する知的財産権の維持・管理及び保全

(定款第4条第4項関係)

- 音楽著作権の延長問題に関して協会として利害を超えた文化政策の中に位置づけるべく各種会議等に参加しているが結論には至っていない。又、料金改定問題については、他のクラシック音楽関係者が同意していることからJASRACとの情報提供の仕組みなどを整備して会員への還元を検討している。
- 昨年に引き続きコンサート約款の制定と普及に向けて関係団体と協議を継続している。
- 音楽配信事業への取り組みについては、情報ポータルサイト事業を先行したこともあり、検討中である。

5] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する情報収集及び提供事業

(定款第4条第5項関係)

- クラシック音楽事業ガイド2008を編集・発刊した。昨年度に引き続き指定管理者制度の導入及び市町村合併等の諸事情により、ホールの名称・住所・連絡先等に変更が多くみられることから編集作業に注意して取り組んでいる。一昨年度版からはホール名称の他に管理委託者の名称も掲載し会員の利用促進に向けて便宜を図っている。尚、会員社配布とは別に書籍流通ルートを利用した拡販についても継続して実施すると共にガイドブックの広告依頼を関連団体に対して行った。又、2009年度の事業ガイドについては協議の結果、発刊期日を定時総会後の2009年6月末日とし発刊に向けた編集準備を行った。
- 音楽団体及び公共ホール等関係者へのネット配信に向けたデータベース構築については、ホール関係のデータベース収集が進んだが予定の目標には達していない為引き続き取り組んでいる。
- クラシック音楽演奏家人名録の発刊に向けた取り組みでは、情報ポータルサイトのデータベース構築に合わせて研究をしてゆく。
- 協会の活動について広くホールや教育機関に広報資料とスマイル&ハーモニーキャンペーンの冊子を配布して協会の活動広報を行なった。

6] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する内外関係機関等との交流及び協力事業

(定款第4条第6項関係)

- 平成20年度のIAMAの協議会が4月17日から19日までベルリンにて開催され、本会からは善積常務他6名が出席し、今後の提携に向けての協議がなされた。会員各社のアーティスト資料をまとめて配布広報した。
- 9月25日～27日に韓国の太田市にて開催されたFACPの年次総会にて、アジア諸国との音楽文化活動の交流を深めるべく、本会より茂田国際委員長、ジャパン・アーツ高木氏が講演を行うと共に、会員社6名が参加した。又、25日に開催された理事会には善積常務理事が出席した。

7] その他本会の目的を達成するための事業 (定款第4条第7項関係)

- 平成20年度の会員数は、正会員62会員(平成19年度末)より、54会員(平成20年度末)に(この間退会

6 会員、賛助移行 2、新入会 0 会員)、賛助会員 5 2 会員 (平成 19 年度末) より、5 7 会員に (この間退会 2 会員、新入会 5 会員、正会員より移行 2 会員) なった。平成 20 年度は倒産による退会 2 会員をはじめ正会員の減少が続いており、不況の中、会勢を維持できるよう賛助会員の勧誘を積極的に取り組んでいる。

- 招聘ビザ及び二重源泉に対する要望について、文化芸術フォーラムとの協議や経団連等の協力を受け、入国する芸術家のビザを興行ビザから芸術ビザへの簡素な手続きでの発行を求めると共に、芸術ビザでの活動報酬については所得税の二重源泉の解消を要望する旨、現在法改正に理解を示している議員各位及び文化庁へ要請を行った。
- 昨年度より導入された公共施設の指定管理者制度の今後の動向について、昨年に引き続き情報を収集し今後の動向を探ると共に、今後に向けた具体的な対策案を引き続き検討している。
- 関西地区連絡協議会では、会員の連携と情報交換を密にする為の連絡会を開催しており、情報交換と連携強化に向けて適宜開催を行った。